

カナダツガ桎目がウリ

マルダイの羽目板好評

マルダイ（静岡県富士市、深沢裕一郎社長）の木材事業部では、樹齢300年以上のカナダツガから製造したオリシナル羽目板「マザーツリー300」の販売を進めている。ツガ特有の純粋な桎目と塗装性の良さが好評を得ているという。

原材料は、樹齢300年以上のカナダツガのカスタムカット材（KDクリア材）で、提携製材工場で製材と加工を行った。ツガが漢字表記で木の母（桐）となることから、樹齢



「マザーツリー300」の羽目板。
この住宅では約400㎡に使用

と合わせてマザーツリー300と命名。
この4月に山梨県北

がしやすく、木目も目に優しいとの評価をもらっている」（同社）。
製品寸法は長さ4尺×幅85×厚10・5mm、

社市内の大
型住宅物件
で壁、天井
など約40
0平方尺に
採用され話
題を呼び、
地元でも数
件の引き合
いがある。
「Wウッド
等より塗装
価格は1ケース10枚入
りで7800円。在庫
3000ケースを順次、
販売していく方針だ。
問い合わせはマルダイ
木材事業部（電話05
45・35・353
5）まで。